

2025年度(令和7年度)におけるがん対策研究所の研修計画

(注1) 対象病院の種類　： ①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ⑥一部の医療機関の医療従事者に限定 (募集要項参照)

2025年4月時点

研修名		対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用 (税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
		職種		指導者養成	病院の種類 (注1)							都道府県	会場名
がん相談支援センター相談員 基礎研修(1)(2)	研修修了(テストなし)コース	相談員	以下の1)または2)のいずれかの要件を満たしていること。 1) 保健医療福祉機関(病院・診療所・保健所等)に所属する者 2) 医療・福祉関係の国家資格取得者 ※認定がん専門相談員の取得者もしくは取得希望者は、テストありコースを受講すること	-	③	無	2月28日(金)～ 12月8日(月)	無	無料	○がん相談支援業務に従事する相談員の養成と質の維持向上を図るための研修。 ○講義学習(テストなし)を通して、がん対策の動向やがん治療に関する基礎的・専門的知識を学ぶ。	申込期間 2025年2月28日(金)～8月31日(日) 受講期間 2025年2月28日(金)～12月8日(月)	全国	国立がん研究センター 教育研修管理システム (Eラーニング)
	知識確認(テストあり)コース		以下の1)または2)のいずれかの要件を満たしていること。 1) 認定がん専門相談員に申請予定の者 2) テストを受講し知識の定着を希望する者		③				16,500円				
がん相談支援センター相談員 基礎研修(3)	国指定コース (国指定拠点病院対象)	相談員	以下の要件を全てを満たしていること 1. 厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院」「特定領域がん診療連携拠点病院」「地域がん診療病院」「小児がん拠点病院」のいずれかに所属する者 2. 申込時点で、がん診療連携拠点病院等の現況報告書にがん相談支援センターの「専従」「専任」「兼任」として記載されている(見込み含む)者 * 申し込み時点でがん相談の「専従」「専任」「兼任」として配置されている者が対象で、兼任の場合は業務の2割(週1日)以上をがん相談業務に従事している者 3. がん相談を主な業務とする医療・福祉関係の有資格者* *上記の資格を有していない者は、がん相談支援センターに所属し、かつ、同部署内の有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい 4. 病院長の推薦を受けている者 5. 以下の受講証書の交付を受けている者 ・～平成26年度：基礎研修(1)(2) ・平成27年度以降：基礎研修(1)(2)研修修了コースもしくは知識確認コース 6. 個人の相談対応件数が1件／週以上の者	-	①	無	2日間	336	無	○がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき、厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院においてがん相談に従事する相談員を養成する。 ○実際の相談場面を想定した事例を用いて個別相談支援業務におけるプロセスを学ぶ。	①2025年7月23日(水)～24日(木) ②2025年7月25日(金)～26日(土) ③2025年8月26日(火)～27日(水) ④2025年8月28日(木)～29日(金)	全国	オンライン型研修
	非拠点コース (国指定拠点病院外対象)		以下の要件を全てを満たしていること 1. 厚生労働大臣による指定を受けた拠点病院以外の施設に所属する者 2. がん相談支援センターに準ずる部署に配属されている者 3. がん相談を主な業務とする医療・福祉関係の有資格者* *上記の資格を有していない者は、がん相談支援センターに所属し、かつ、同部署内の有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい 4. 病院長の推薦を受けている者 5. 以下の受講証書の交付を受けている者 ・～平成26年度：基礎研修(1)(2) ・平成27年度以降：基礎研修(1)(2)研修修了コースもしくは知識確認コース 6. 個人の相談対応件数が1件／週以上の者		④				33,000円				
がん相談支援センター相談員 指導者研修		相談員	同一都道府県内の病院に所属する2～3人組のチームとし、1都道府県あたり1チームまでの申し込みを受け付ける。なお、チームメンバーは異なる施設に所属する者で構成されることが望ましく、以下の要件全てを満たしていること。 1. 原則として厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院等」に所属する者 2. がん相談支援業務に携わる実務者 3. 原則として相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者 4. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)(3)の修了者で、国立がん研究センター主催、または各都道府県等で開催された「相談対応の質保証(QA)を学ぶ」研修等を受講し、がん相談対応評価表の使用経験がある者(後期日程までに受講予定でも可)。 5. 本研修の全日程(前期2日および後期2日、計4日間)に参加可能な者 6. 都道府県がん診療連携協議会の下に組織される相談支援に関する部会長(部会がない場合は、都道府県のがん対策主管課の長)の推薦を受けている者 7. 都道府県内のがん相談支援を取り巻く現状と課題、及び都道府県内で実施されている相談員研修の経過・進捗等について、十分に把握している者。 8. 都道府県内で実施される相談員研修の企画・運営に半年以上携わっている者。 9. 継続的に携わる意欲がある者。 10. オンライン形式の研修参加に必要な物品や環境を準備できる者。	○	②	有	4日間	45	33,000円	○前期日程：研修企画および研修計画発表 相談員のための研修を企画する際の知識など、必要な要素について学ぶ。 「相談員のための研修を企画する」という観点から、各都道府県チームで検討・計画した取り組み案のプレゼンテーションを行うとともに、さらに内容をよくするための検討を行う。 ○後期日程：情報から始まるがん相談支援 がん専門相談員の専門性である「情報支援」について、信頼できる情報を見極める力を養うとともに、正しく情報を活用し、利用者に応じて伝える力や視点を学ぶ。	○前期日程 2025年6月19日(木)～20日(金) ○後期日程 2025年10月2日(木)～3日(金)	全国	オンライン型研修
がん相談支援センター相談員 指導者等スキルアップ研修 情報から始まるがん相談支援		相談員	○以下の要件を全てを満たしていること 1. 原則として厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院等」に所属する者 2. がん相談支援業務に携わる実務者 3. 原則として相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者 4. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)(3)の修了者 5. 国立がん研究センター主催、または各都道府県で開催された「相談対応の質保証(QA)を学ぶ」研修や相談対応モニタリング研修を受講しており、がん相談対応評価表の使用経験がある者 6. 本研修当日までにすべての事前課題を終え、全日程に参加可能な者 7. 所属長の推薦を得ている者 8. オンライン研修参加のための安定したネットワーク接続環境、および研修に集中できる静かな個室、パソコン、ヘッドセットなどの環境を準備できる者	○	②	無	2日間	45	22,000円	○地域で相談員の継続教育に携わる人材を支援するとともに、地域で活躍するがん専門相談員の個人的なスキルアップを目指す ○がん専門相談員の専門性である「情報支援」について、信頼できる情報を見極める力を養うとともに、正しく情報を活用し、利用者に応じて伝える力や視点を学ぶ	2025年10月6日(月)～7日(火)	全国	オンライン型研修
がん相談支援センター相談員 指導者等スキルアップ研修 がん情報サービスサポートセンター研修		相談員	1. 「国立がん研究センター認定がん相談支援センター」の認定を受けた施設の実務者(相談員)であること。 2. 1. に該当しない場合には、「認定がん専門相談員」であること。 3. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉に関する資格(看護師、社会福祉士、公認心理師等の国家資格、臨床心理士等の認定資格)を有していること。 4. 2024(令和6)年度までに、がん相談支援センター相談員基礎研修(3)あるいは、CCTNP(がん相談教育ネットワーク)の基礎演習を修了していること。 5. 所属長の推薦を得られること。 6. 研修内で得た相談者等の個人情報について、守秘義務を遵守できること。	○	⑥	無	1日間	16	無	がん情報サービスサポートセンターの見学の中で、信頼できる情報の収集、整備方法などの理解を深め、相談者のニーズやヘルスリテラシーに応じた情報の伝え方などを相談の同席やディスカッションを通して学ぶ。また、本研修での学びを自施設や地域に還元、普及できる人材の育成を目的とする。	2025年06月23日(月) 2025年07月28日(月) 2025年09月22日(月) 2025年11月25日(火) 2025年12月22日(月) 2026年01月26日(月) 2026年02月24日(火) 2026年03月23日(月)	東京	国立がん研究センター がん対策研究所

2025年度(令和7年度)におけるがん対策研究所の研修計画

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ⑥一部の医療機関の医療従事者に限定(募集要項参照)													2025年4月時点
研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用 (税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所		
	職種		指導者養成	病院の種類 (注1)							都道府県	会場名	
がん登録 病院等実務者 初級認定試験	職種は特に問わない	医療機関等において、がん登録に携わる実務者、あるいはこれから携わる予定の者。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	8,800円	標準的ながん登録の実務の実施に必要な技能を有する実務者としての認定を行う。認定試験を実施し、所定の成績を取めたものについて初級認定者として、国立がん研究センターより認定証を交付する。	2025年10月1日(水)～31日(金)予定	全国	外部会場によるCBT方式	
がん登録 病院等実務者 初級認定者研修	職種は特に問わない	○2024年度までに、初級認定者となっている者。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	無	○初級認定者を対象に、院内がん登録実務に関わる知識・技術の向上を目的とする。 ◎この研修は、初級認定者認定更新試験を受験するための条件として位置付ける。	2025年9月1日(月)～30日(火)		国立がん研究センター がん対策研究所 教育研修管理システム (Eラーニング)	
がん登録 病院等実務者 初級認定更新試験	職種は特に問わない	○医療機関において、院内がん登録に携わる実務者(携わる予定のものを含む)で、2024年度までにがん登録実務初級認定者となっている者のうち、2025年度の初級認定者研修受講済の方。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	7,700円	○標準的な院内がん登録の実務に必要な技能を安定的に保つため、4年に一度認定の更新を行う。 ○2025年度に実施されるがん登録 病院等実務者 初級認定者研修を受講することが、更新試験を受験する条件となる。 ○更新試験で所定の成績を収めることで、初級認定者が継続される。	2025年11月4日(火)～30日(日)予定	全国	外部会場によるCBT方式	
がん登録 病院等実務者 中級(院内がん登録)研修	職種は特に問わない	【通常枠】 ○以下の条件の全てに該当する者 ①2024年度までに初級認定者となっている者。 ②医療施設で院内がん登録実務2年程度の経験、あるいは単独での院内がん登録症例数が1000例以上の院内がん登録実務経験者。 ③施設長の推薦を有する者。 ※厚生労働省が指定する「がん診療連携拠点病院等」以外の医療施設の者も受講可能であるが、「がん診療連携拠点病院等」勤務者を優先して選考する。	-	②	無	年2回 各5週間程度	各100名	研修無償、 試験料 8,800円	【通常枠】 がん診療拠点病院等の指定要件にある「国立がん研究センターによる研修を修了」した実務者としての認定を行う。 ○主要5部位以外のUICC TNM分類等の病期分類のコーディングを行うことができ、各種癌取扱い規約も理解するレベル(院内がん登録実務2年以上の経験相当)を目標とする。 ○受講に際しては選考試験を実施し、一定水準に達している者を選考対象とする。	①2025年6月9日(月)～7月15日(火) ②2025年8月12日(火)～9月17日(水)	【認定試験】 全国	【研修】 国立がん研究センター がん対策研究所 教育研修管理システム (Eラーニング)	
		【聴講生枠】 ○以下の条件の全てに該当する者 ①2024年度までに初級認定者または中級認定者となっている者。 ②がん登録に関わる業務に携わっている者。				年2回 各5週間程度	各20名	30,000円	【聴講枠】 ○受講に際しては、履歴書と希望動機を提出し、書類選考にて受講者を決定する。 ○研修受講のみ。	①2025年6月9日(月)～7月15日(火) ②2025年8月12日(火)～9月17日(水)			国立がん研究センター がん対策研究所 教育研修管理システム (Eラーニング)
がん登録 病院等実務者 中級(院内がん登録)認定試験	職種は特に問わない	がん登録 病院等実務者 中級(院内がん登録)研修【通常枠】受講修了者※	-	②	無	年2回 1ヵ月程度	各100名	8,800円	がん登録 病院等実務者 中級(院内がん登録)研修修了後に実施する認定試験に合格した実務者に認定証書を交付する。	①2025年8月1日(金)～31日(日)予定 ②2025年10月1日(水)～31日(金)予定		外部会場によるCBT方式	
がん登録 病院等実務者 中級(院内がん登録)認定者研修	職種は特に問わない	○2024年度までに、中級認定者となっている者。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	無	○中級認定者を対象に、院内がん登録実務に関わる知識・技術の向上を目的とする。 ◎この研修は、中級認定者認定更新試験を受験するための条件として位置付ける。	2025年9月1日(月)～30日(火)		国立がん研究センター がん対策研究所 教育研修管理システム (Eラーニング)	
がん登録 病院等実務者 中級(院内がん登録)認定更新試験	職種は特に問わない	○医療機関において、院内がん登録に携わる実務者(携わる予定のものを含む)で、2024年度までに中級認定者となっている者のうち、2025年度の中級認定者研修受講済の方。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	7,700円	○院内がん登録実務者として、知識レベルを一定水準に保つことを目的として、4年に一度認定の更新を行う。 ○2025年度に実施されたがん登録 病院等実務者 中級(院内がん登録)認定者研修を受講することが、更新試験を受験する条件となる。 ○更新試験で所定の成績を収めることで、中級認定者が継続される。	2025年11月4日(火)～30日(日)予定	全国	外部会場によるCBT方式	
がん登録 病院等実務者 中級(院内がん登録) 小児がん研修	職種は特に問わない	○2024年度までに、初級認定者または中級認定者になっている者。	-	③	無	年1回 3ヵ月程度	無	無	○院内がん登録実務に関わる小児がんについての知識・技術の向上を目的とする。	2025年9月16日(火)～12月21日(日)		国立がん研究センター がん対策研究所 教育研修管理システム (Eラーニング)	
がん登録 病院等実務者 中級(院内がん登録) 小児がん認定試験	職種は特に問わない	○がん登録 病院等実務者 中級(院内がん登録) 小児がん研修の指定科目を修了している者。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	8,800円	○小児がん拠点病院の指定要件にある「国立がん研究センターの提供する研修で認定を受けておりかつ中級認定者相当の技能を有する者」としての認定を行う。 ○認定試験に合格した実務者に認定証書を交付する。	2026年1月9日(金)～31日(土)予定	全国	外部会場によるCBT方式	
がん登録 データ分析研修 (基礎・応用)	職種は特に問わない	○院内がん登録2023年全国集計参加施設の院内がん登録実務担当者	-	②	無	年2回 1日間	受講枠:各 回10名 聴講枠:各 回10名	受講料:19,800 円 聴講料:9,800円	○主に全国集計結果を見ながら集計方法について理解し、自施設のがん診療の特徴を把握すること。	2025年11月予定		オンライン研修	
							2025年11月予定		オンライン研修				
						年2回 1日間	受講枠:各 回810名 聴講枠:各 回10名		○自施設のがん診療を踏まえた上で、施設のがん診療について掘り下げた分析を行う。各受講生が分析したいテーマを決めて取り組む。	2026年1月予定		オンライン研修	
							2026年1月予定		オンライン研修				
がん登録 都道府県行政担当者 研修(前期・後期)	行政担当者	○都道府県のがん対策・がん登録担当課の職員。	-	その他	無	年2回 前期 オンライン研修1日間 Eラーニング4か月間 後期 オンライン研修1日間 Eラーニング4か月間	無	無	○都道府県がん登録情報を活用したがん対策事業の企画支援を目的として、全国がん登録事業や統計の基礎、登録資料の活用方法などを講習します。	年2回 前期 オンライン研修 未定 Eラーニング 未定 後期 オンライン研修 未定 Eラーニング 未定	WEB開催	オンライン研修 Eラーニング	
がん登録 都道府県実務者 研修	がん登録実務者	○都道府県のがん登録室に勤務するがん登録実務者。 (医療機関において院内がん登録 のみに携わる実務者は対象としません。)	-	その他	無	年2回 前期 オンライン研修1日間 Eラーニング4か月間 後期 オンライン研修1日間 Eラーニング4か月間	無	無	○全国がん登録実務の基礎講習として、都道府県がん登録室の実務者の基礎的技術習得を 目的に、講義と演習などを実施します。	年2回 前期 オンライン研修 未定 Eラーニング 未定 後期 オンライン研修 未定 Eラーニング 未定	WEB開催	オンライン研修 Eラーニング	

2025年度(令和7年度)におけるがん対策研究所の研修計画

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ⑥一部の医療機関の医療従事者に限定(募集要項参照)													2025年4月時点
研修名		対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用 (税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
		職種		指導者養成	病院の種類 (注1)							都道府県	会場名
都道府県がん診療連携拠点病院医療者対象「骨転移診療の質の向上をチームで考えよう！」		医師、看護師、薬剤師、リハビリ、MSW等(3名以上のチーム)として参加	都道府県がん診療連携拠点病院に勤務する骨転移診療に関わる整形外科、放射線科、緩和ケア科、腫瘍内科、がん治療医、リハビリ、薬剤師、MSW、骨転移診療の質の向上に携わる職員。	-	⑤	無	年3回 半日	18チーム	無	骨転移診療の質を向上するために、都道府県がん診療連携病院の多職種職員が、チームで施設での取組みを見直すとともに、自都道府県においてどのような取組ができそうか検討し、実際に展開できることを目的とする。	2025年12月6日(土)、12月20日(土)、2026年1月予定(講義研修はe-ラーニング対応)		オンライン研修
地域緩和ケア連携調整員研修	Eラーニングコース	職種は特に問わない	・院内や地域でがん患者に関わる連携業務を担う者を対象とする		その他	無	年1回 半年間程	無	無	〇地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする。	2025年8月～2026年2月		国立がん研究センターがん対策研究所 教育研修管理システム(Eラーニング)
	ベーシックコース	右参照	これから地域緩和ケア連携に取り組むがん診療連携拠点病院等で、地域との後方連携体制を構築していく上で、院内で中心的役割を担う以下の者を含む複数名からなるチームを対象とする ①がん診療連携拠点病院等で地域連携(後方連携)の業務に従事している者(看護師や医療ソーシャルワーカー等。複数可) ②がん診療連携拠点病院等で地域連携(後方連携)の業務を行う部門の責任者(副院長、センター長、部長、室長等。または現場責任者でも可) ※参加者は、原則①と②を含む3名以上		②	無	年2回 1日間	各回6チーム(30名程度)	無	〇地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする。 【ベーシックコース】 地域緩和ケア連携体制を構築していきたいが、何から始めればいいのか分からないというがん診療連携拠点病院の医療従事者の方々に、地域の医療福祉機関等との関係づくりにおける留意点や工夫などを院内連携、院外連携両方の視点から学び、講義やグループワークから地域を俯瞰する視点を得、地域との関係づくりの具体的なイメージを持ち、連携構築の計画を立てることを目的とする。	第1回: 2025年9月27日(土) 第2回: 2025年10月25日(土)		第1回・集合型研修 第2回・オンライン研修 ※初めて受講する方は事前にEラーニングコースの受講必須
	アドバンスコース	医師、薬剤師、看護師、MSW ※右参照	地域の中で勉強会やカンファレンスが定期的に開催される等、地域の医療従事者同士が顔を合わせ意見交換する機会があるような地域を対象とします。がん診療連携拠点病院等における、地域との後方連携体制の中心的役割を担う以下の2名、地域の医療福祉従事者を含む複数名からなるチームを対象とする ①がん診療連携拠点病院等で地域連携(後方連携)の業務に従事している者医師、薬剤師、看護師、MSWおよび事務、その他複数可。 ②がん診療連携拠点病院等で地域連携(後方連携)の業務を行う部門の責任者(副院長、センター長、部長、室長等。) ③上記がん診療連携拠点病院と連携を行っている地域の医療福祉従事者(病院、在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション、役所、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等。複数可) ※参加者は、原則①は必須、②、③を含む3名以上		その他	無	年1回 1日間	12チーム(60名程度)	無	〇地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする。 【アドバンスコース】 地域連携の体制として、勉強会や地域でのケースカンファレンスが定期的に開催される等、地域の医療従事者同士が顔を合わせ意見交換する機会があるような地域を対象とし、がん診療連携拠点病院の医療従事者と地域の医療福祉従事者がともに参加し、他の地域と情報交換を行い、事例を聞き、話し合いを持つことで、課題解決のヒントを得ること目的とする。	2025年1月24日(土)		オンライン研修 ※初めて受講する方は事前にEラーニングコースの受講必須
	地域緩和ケア連携調整員フォーラム	右参照	以下のいずれかに該当する方を対象とする。 ①がん診療連携拠点病院で地域連携(後方連携)の業務に従事している、あるいは従事する意思がある者(看護師、医療ソーシャルワーカー、事務職、医師、薬剤師等) ②がん診療連携拠点病院で地域連携(後方連携)の業務を行う部門の責任者(副院長、センター長、部長、室長等、研修の成果を病院や地域内で新たな企画として提案できる立場にある者) ③上記がん診療連携拠点病院と連携を行っている、あるいは連携を行う意思のある地域の医療福祉従事者(病院、在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション、行政機関、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、保険薬局等) ④がん患者の地域における緩和ケアに携わる者		その他	無	年1回 1日間	450名程度	無	〇域緩和ケア連携体制を構築していきたいが、何から始めればいいのか分からないというがん診療連携拠点病院の医療従事者の方々が、がん診療連携拠点病院と連携を行うことが想定される地域の医療福祉従事者の方々が、地域緩和ケア連携調整員の役割や活動例から学び、地域緩和ケア連携調整員としての活動を始めるきっかけ作りを目的とします。 〇地域緩和ケア連携調整員研修修了後に、それぞれの地域で実践している取り組みから課題解決のためのヒントを得て、地域での活動に役立てることを目的とします。	2025年7月25日(金)		オンライン研修
全国がん検診指導者研修		右参照	・都道府県が設置する生活習慣病検診等管理指導協議会(胃がん部会、大腸がん部会、肺がん部会、乳がん部会、子宮がん部会)の関係者(部会長、副部会長等)、及び医師会関係者 ・都道府県及び市区町村の行政担当者、保健所職員、検診機関職員も受講は可能	—	その他	無	年1回(4カ月)	無	無	がん対策推進基本計画等で掲げられている、都道府県主導によるがん検診精度管理推進の支援。各都道府県の検診指導者及び従事者にとって必要な知識とスキルの習得を目指す。	2025年9月17日(水)～2026年1月30日(金)		オンライン研修 (Eラーニングにて実施)
全国がん検診従事者研修	基礎	右参照	住民検診に携わるがん検診従事者(都道府県及び市区町村の行政担当者、保健所職員、検診機関の職員、医師会関係者など)主に初任者	—	その他	無	年1回(6カ月)	無	無	都道府県、市区町村、検診機関などのがん検診従事者が、住民検診を実施するうえで最低限必要な基礎知識を習得することを目指す(がん検診の有効性評価、精度管理等)。主にがん検診初任者向けの基礎研修。	2025年4月14(月)～10月17日(金)		オンライン研修 (Eラーニングにて実施)
	実務	右参照	住民検診の運営・実務に関わる方すべて(都道府県/市区町村/検診機関の職員、都道府県が設置する生活習慣病検診等管理指導協議会の関係者、医師会関係者など)	—	その他	無	年1回(6カ月)	無	無	がん検診の基礎知識を踏まえて、がん検診従事者が、精度管理を実践するうえで必要な知識や技術を習得することを目指す。 がん検診のアセスメント(有効性評価)、マネジメント(精度管理)、各部位別検診の精度管理要点。	2025年6月23日(月)～12月22日(月)		オンライン研修 (Eラーニングにて実施)